

## 8月6日に平和授業を行いました！

8月6日(金)の出校日は、広島に原子爆弾が投下されたことを振り返り、戦争がない世界を創り上げるためにどうしたらよいかを考える、平和授業を全学年で行いました。

前期課程では、N・Y先生が原爆に関する写真や星野村の平和の火の写真などを1～6年生の子ども達全員に提示され、みんなで平和について考えました。その後、1・2年生、3・4年生、5・6年生の3つに分かれて、絵本や資料、映像などを使って学習し平和の大切さをより深く学びました。

後期課程では、それぞれの学年で資料を準備し、子ども達一人一人が自分事として考えることで、戦争の悲惨さを知り、戦争を起こさない世界をめざすために、今後どうしたらよいかを考えました。

東京オリンピックがコロナ禍の中開催され、お互いを尊重し合い、称え合った選手達の姿が見られたことから平和の大切さを学ぶことができた2021年の夏でした。



## 夏休みは、先生方も研修に励んでいます！

7月28日(水)には、本校のT・Rスクールカウンセラーを講師に「子どもの発達と愛着について」「児童生徒理解(教育相談)に活用できるグッズの紹介」の2点を中心に研修しました。

子どもが問題ある行動を起こしたとしてもただ指導するのではなく、やっている行動の裏側(なぜそうなったのかの理由)を見ることや教師側が視野を広く見ていき、冷静に子どもとかわるくかわるることの大切さを学びました。

また、「心のモヤモヤ解決シート」や「ころかるた」「かえるカード」など子ども同士や子どもと先生が楽しくコミュニケーションを取りながらお互いを理解し合えるようなグッズも紹介していただきました。

8月6日(金)の午後には、矢部駐在所のTさんと八女警察署から2名の警察官に来ていただき、「飲酒運転撲滅・不祥事防止」の研修会を行いました。

今回は、飲酒運転の疑似体験ができる特別な装置を久留米署から借用していただきました。私も体験しましたが、本当に車に乗っている時の事故の瞬間のような感覚になり、思わずあるはずのないブレーキを踏んでいました。

先生方も、夏休みに研修を積み、9月からの学校再開に向けて頑張っています。



## 福岡県緑の少年団交流集会に参加しました！

8月19日(木)にオンラインで、福岡県緑の少年団交流集会が開催されました。

八女市を代表して参加した本校からは、4年生からT・Jさん、5年生からT・Mさん、Y・Rさんの計3名が、塾長のY・H先生に見守られながら、おおそま自然塾の児童生徒を代表して立派に活動の報告を行いました。

このオンライン交流集会では、福岡県内の篠栗町、嘉麻市、飯塚市、豊前市、上毛町、八女市の6つ市町の団体がZoomでつなげられ、リモートで発表しました。また、北海道の夕張郡長沼町からも参加があり、貴重な報告を受けました。

おおそま自然塾は、4番目の発表で、矢部川の上流と下流の水生生物や水質の違いを調べた活動や下草刈りなどの森を守る活動の取組を中心に報告しました。

また、樹木観察会も行われ、クヌギやイロハモミジなど5種類の樹木の観察や森林の働きなどについて学ぶことができました。

この貴重な体験を生かして、今後もおおそま自然塾での学習を今まで以上に活発に進めていき、ふるさと矢部を誇りに思ってもらいたいと思いました。



## 浮立の事前練習を行いました！

8月20日(金)と23日(月)の2日間、真法師役のK・Aさん、大太鼓打ちのI・Tさん、K・Rさんの3名が県議会議員のK・Y悠次さん、PTA会長のK・Yさんにご指導いただき、事前練習を行いました。

今年度も新型コロナウイルス感染防止のために残念ながら矢部まつりの開催は見送られました。しかしながら、伝統文化の継承は、継続することが大切だと考えますので、11月21日(日)には昨年同様に矢部清流学園グラウンドでの浮立公開を予定しています。

8月中は、午前中授業で給食後下校の指示が出されたため、8月25日(水)と27日(金)の全体練習は延期となりましたが、9月22日(水)から全体練習を開始したいと考えています。子ども達は、今年も浮立の練習を頑張ります。



## 所野橋付近の通学路が整備されました！

昨年の洪水被害で学校前にあった所野橋が撤去され、子ども達は遠回りしたり、車の通行が多くて狭い442号線を通ったりして登校していましたが、8月20日(金)に新たに迂回路が整備されました。通学路を整備していただき、ありがとうございました。

